

2018年3月期（第21期） 中間決算説明会

2017年11月13日

株式会社バイ・テクノロジー

代表取締役社長 杉本重人

注意事項

本資料に記載されている当社の計画、戦略、見通し及びその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは現在入手可能な期待、見積、予想に基づいています。これらの期待、見積、予想は、経済情勢の変化、競争環境の変化、係争中及び将来の訴訟の結果など多くの潜在的リスク、不確実な要素、過程の影響を受けますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これら将来予想に関する記述に全面的に依拠することは差し控えて頂きますようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事などに基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

目次

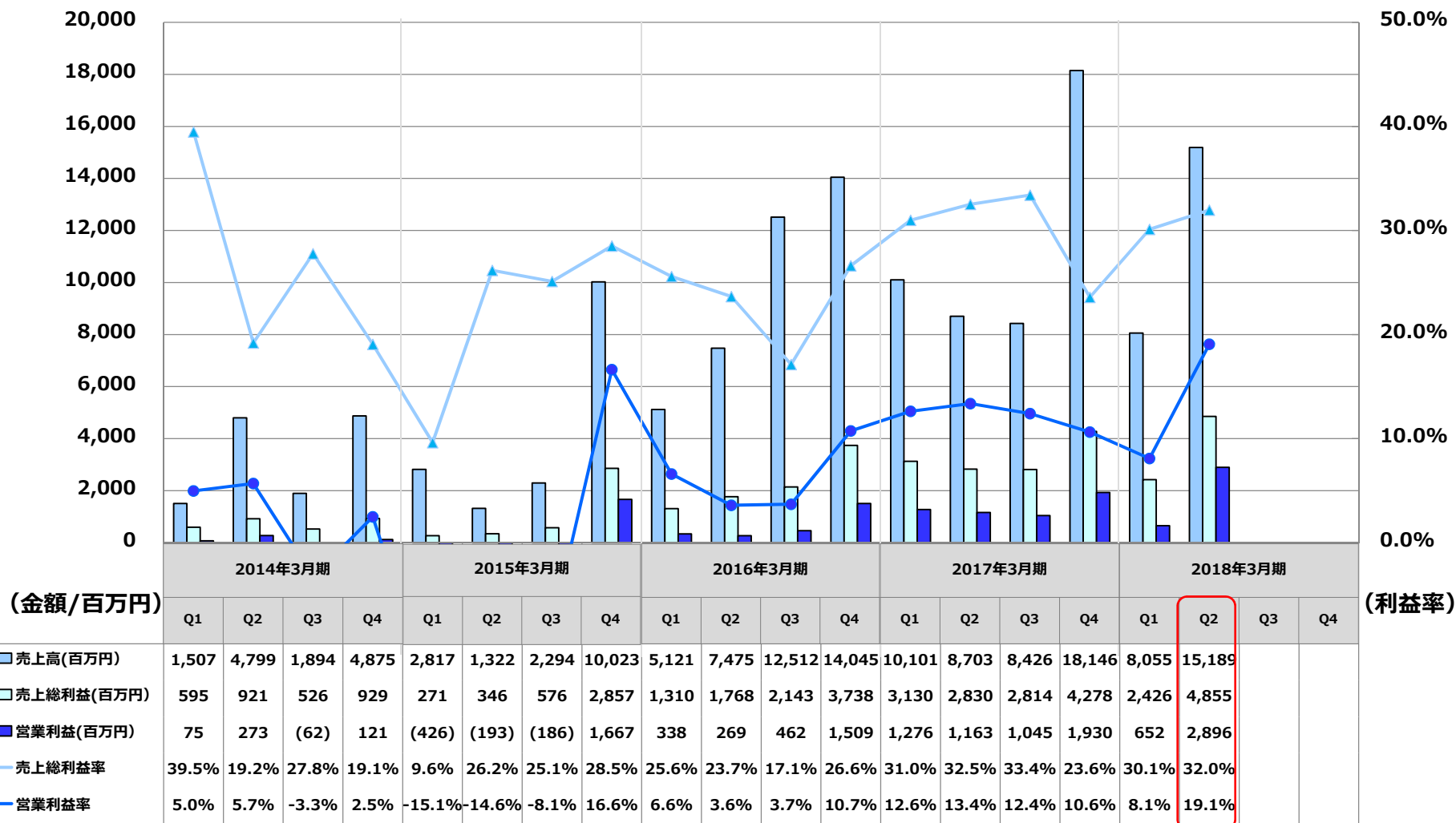
- ・ 決算概要
- ・ 事業環境
- ・ トピックス
- ・ 業績および配当見通し

決算概要

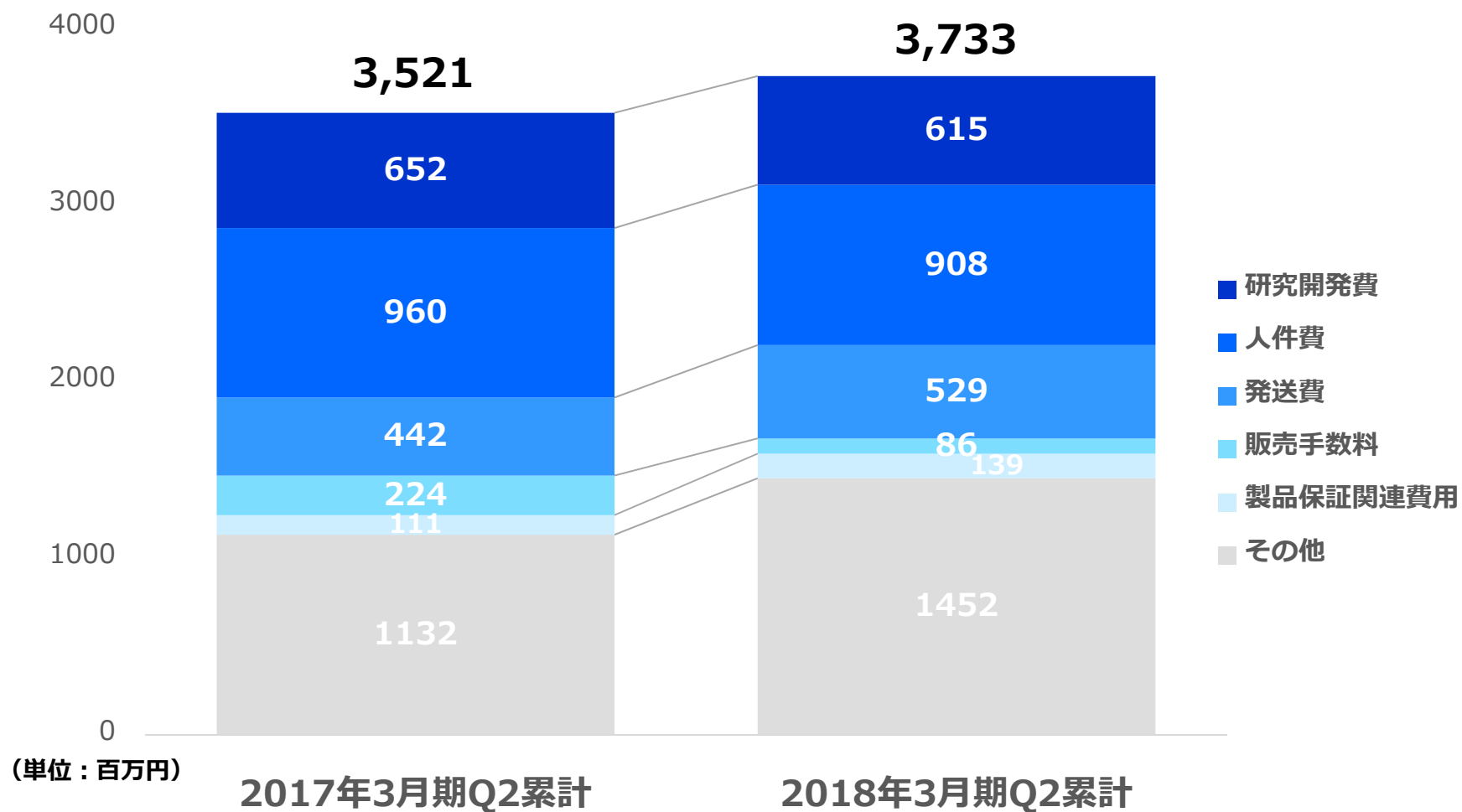
連結業績（前期比）

	2017年3月期（第20期） Q2累計期間		2018年3月期（第21期） Q2累計期間		増減率
	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	
売上高	18,804	100.0%	23,244	—	23.6%
売上総利益	5,960	31.7%	7,281	31.3%	22.2%
営業利益	2,439	13.0%	3,548	15.3%	45.5%
経常利益	2,108	11.2%	3,511	15.1%	66.6%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	1,087	5.8%	2,053	8.8%	88.9%
配当	上期	下期	上期	下期	
	40.00円（実績）	75.00円（実績）	100.00円（実績）	100.00円（予想）	

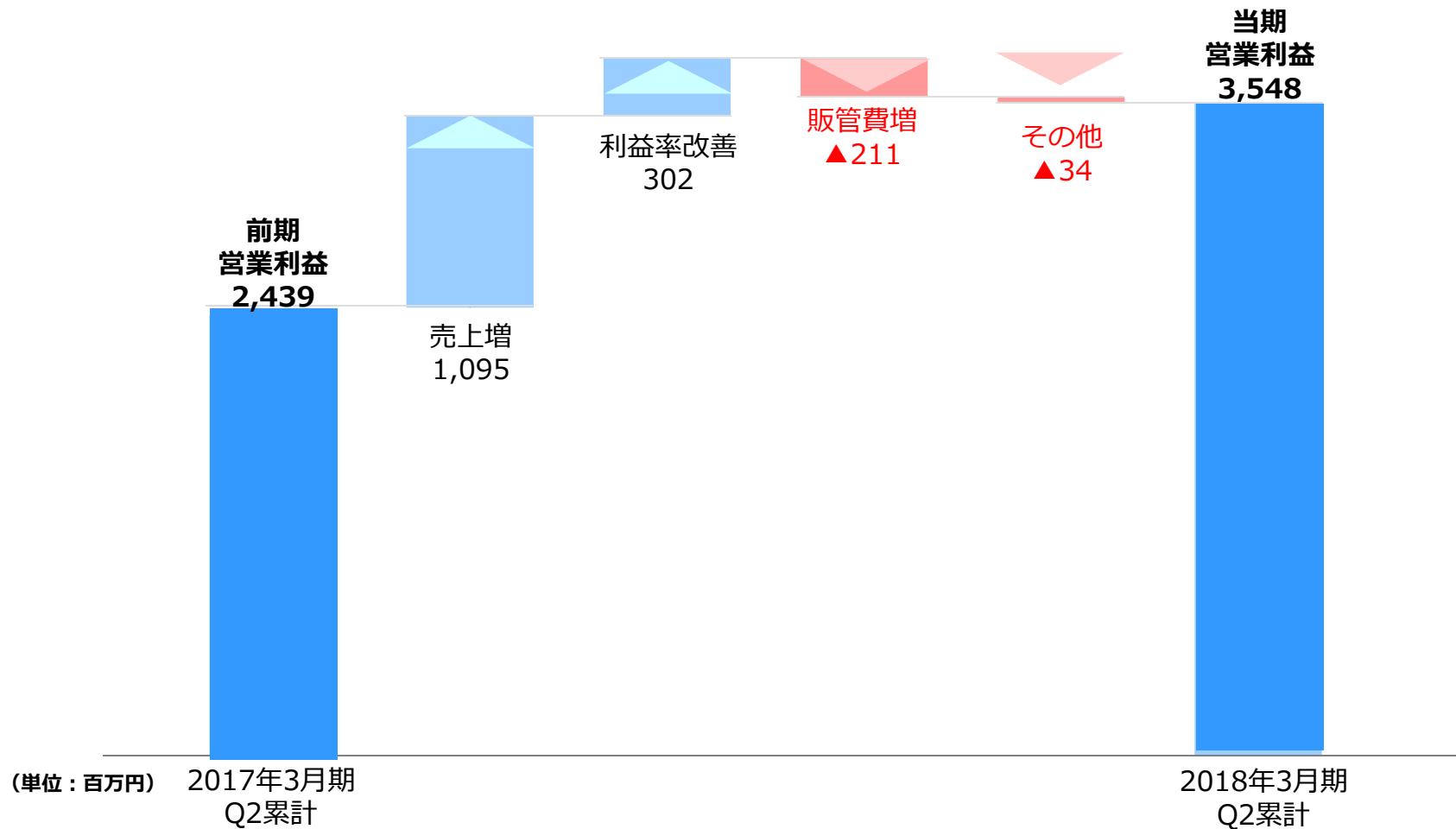
四半期毎連結売上高・利益の推移



販売費及び一般管理費

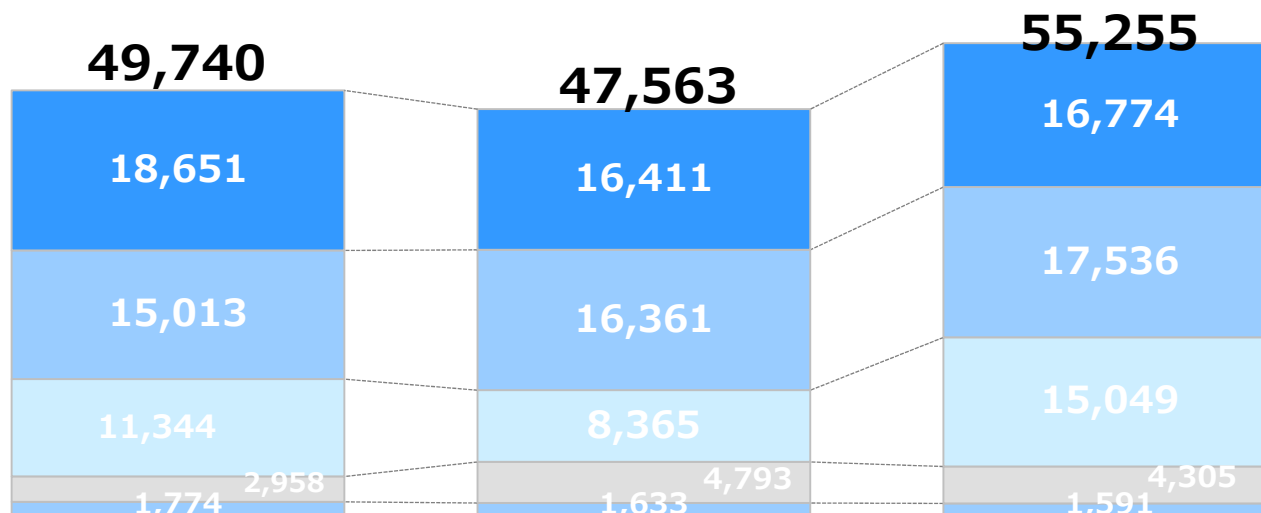


連結営業利益の差異分析

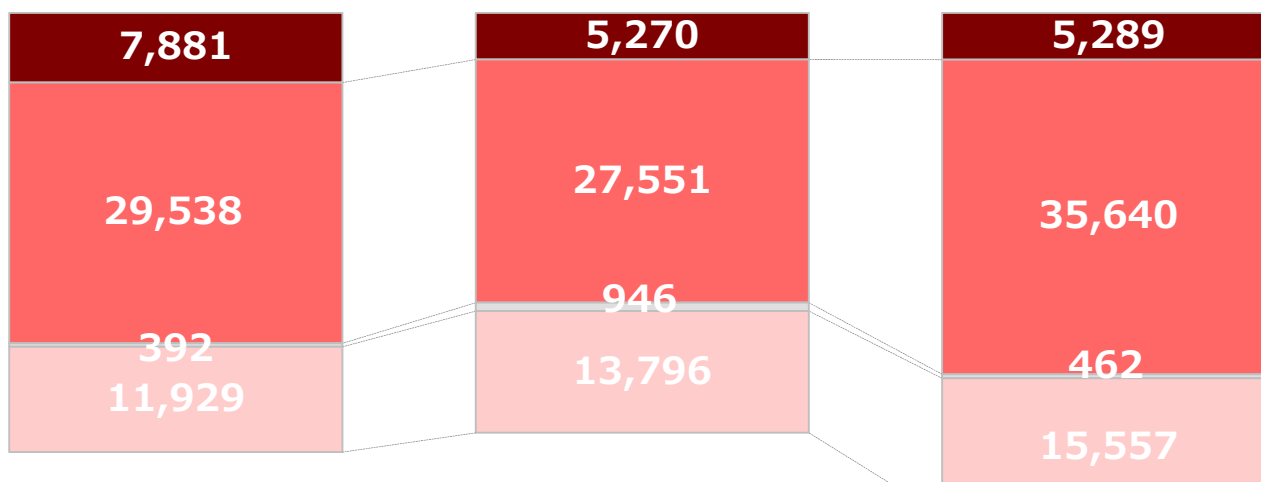


連結貸借対照表の推移

資産の部



負債
純資産の部



- 現金及び預金
- 受取手形及び売掛金
- 棚卸資産
- その他流動資産
- 固定資産

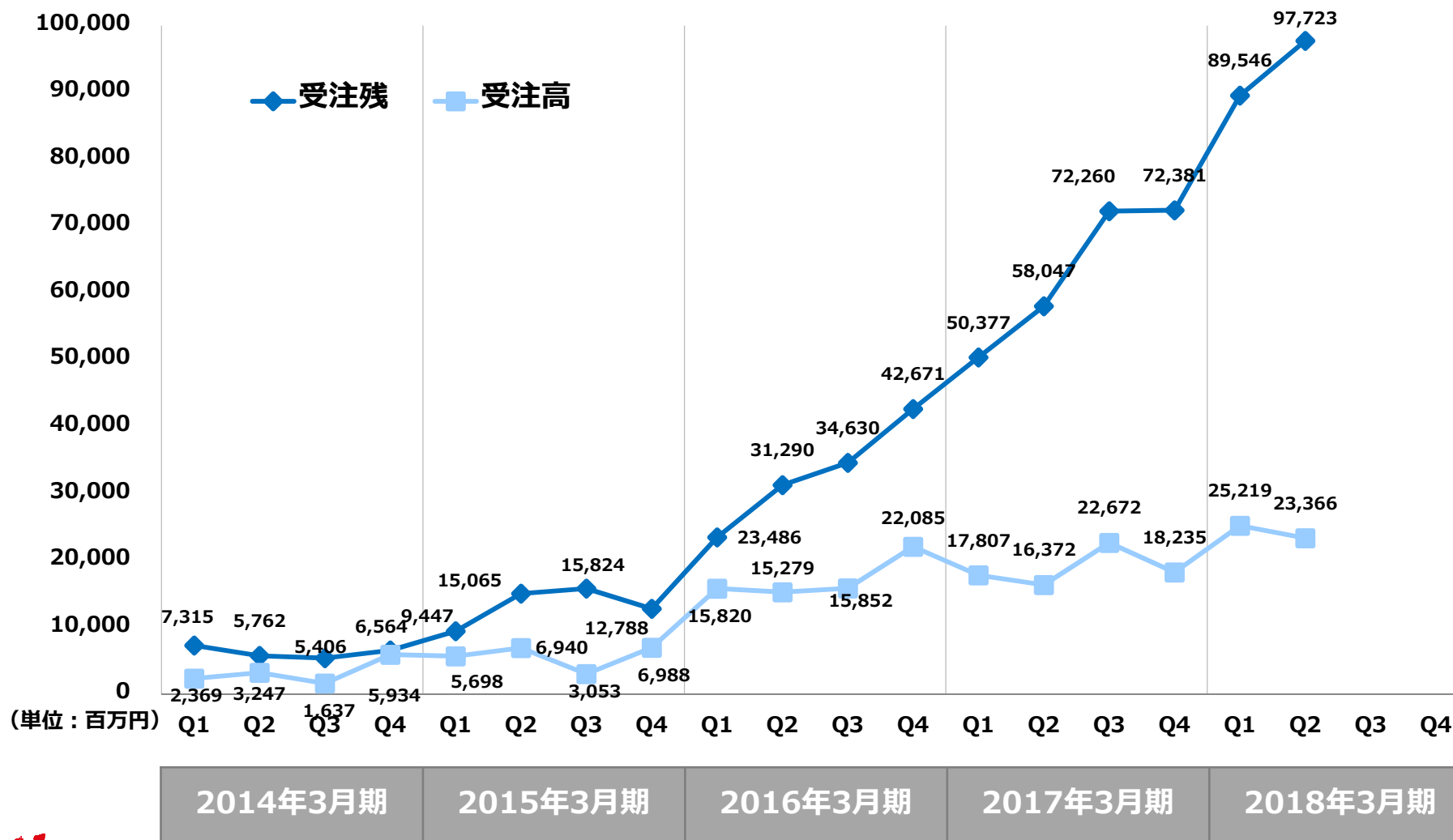
- 純資産
- その他固定負債
- その他流動負債
- 借入金（短期・長期）

連結キャッシュフローの推移

		2017年3月期Q2	2017年3月期Q4	2018年3月期Q2
営業活動による キャッシュフロー	税金調整前純利益	2,175	5,606	3,510
	売上債権（増加▲）	489	1,598	▲343
	棚卸資産（増加▲）	▲856	2,238	▲6,683
	仕入債務（減少▲）	▲1,463	▲1,331	4,310
	その他	6,277	▲859	1,306
	Total	6,622	7,252	2,100
投資活動によるキャッシュフロー Total		▲4,246	427	▲74
財務活動による キャッシュフロー	借入による収入	3,608	6,975	2,630
	返済による支出	▲5,333	▲10,862	▲3,061
	その他	414	▲104	1,588
	Total	▲1,311	▲3,991	▲1,157
現金及び現金同等物に關わる換算差額		▲104	30	▲4
現金及び現金同等物の増減核（減少▲）		960	3,719	863
期首現金及び現金同等物残高		12,571	12,571	16,291
四半期末現金及び現金同等物残高		13,531	16,291	17,154

（単位：百万円）

四半期毎連結受注残・受注高の推移

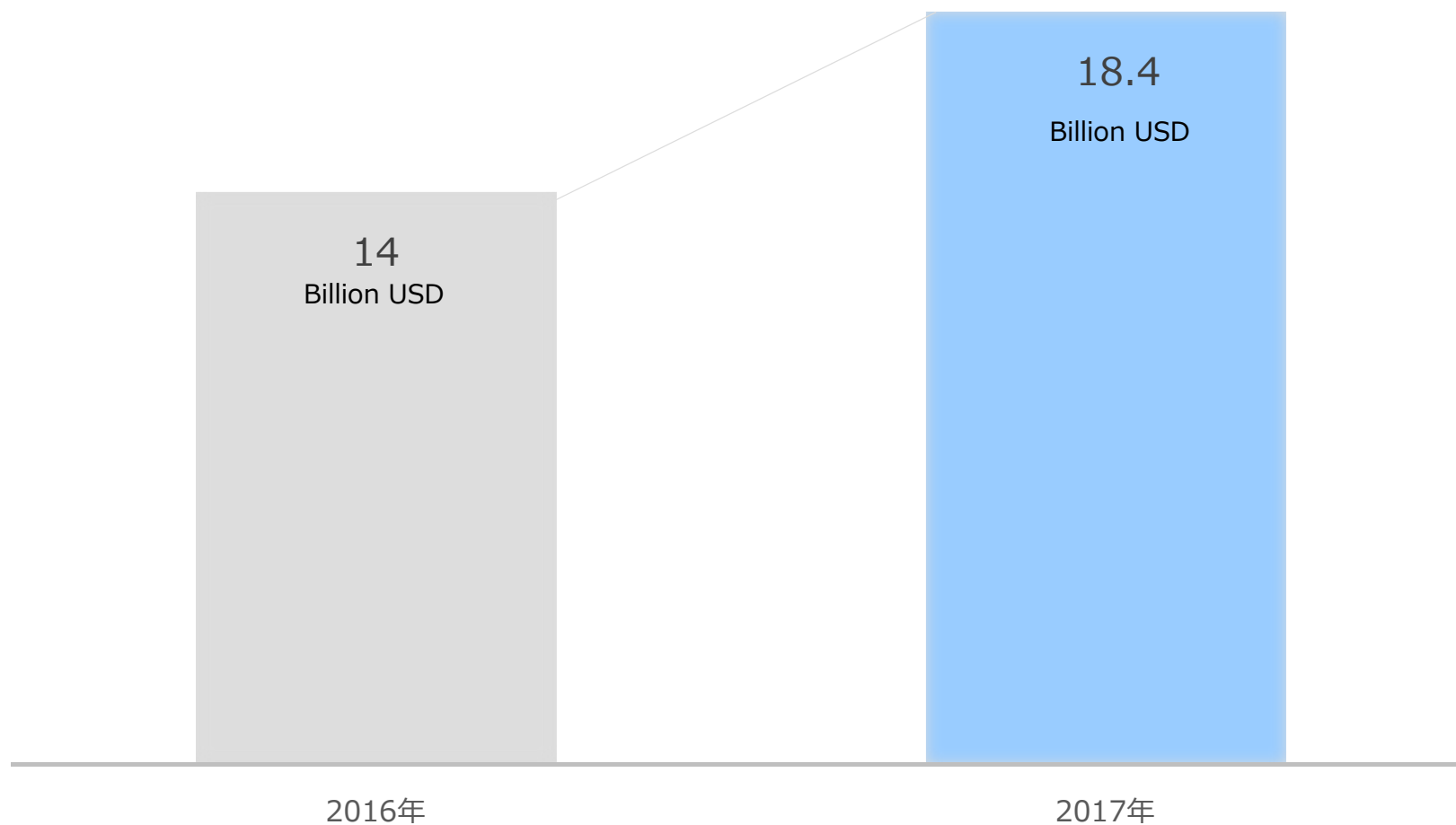


事業環境

ディスプレイ製造装置市場見通し

ディスプレイ製造装置市場見通し

中国の政策、LCDからフレキシブルOLEDへ技術変化等を背景に、新工場建設が継続され、市場は拡大する見通し。



(グラフ) FPD製造装置市場見通し IHS資料より

トピックス

子会社設立について
微鉄克(上海)人力資源管理有限公司 (VTHC)
ブイ・イー・ティーについて

子会社設立について

1. 微鉄克(上海)人力資源管理有限公司 (VSHC) を9月1日に設立。
2. 株式会社ブイ・イー・ティーを12月1日に設立決定。

VSHC

設立の背景

- ・エンジニアリングビジョン実現に向けた布石。
- ・中国ディスプレイ及び半導体産業の急成長に伴う優秀な人材の不足。

本社所在地、資本金など

- ・本社所在地：上海
- ・資本金：32百万円
- ・当社現地法人の100%出資。

ブイ・イー・ティー

設立の背景と目的

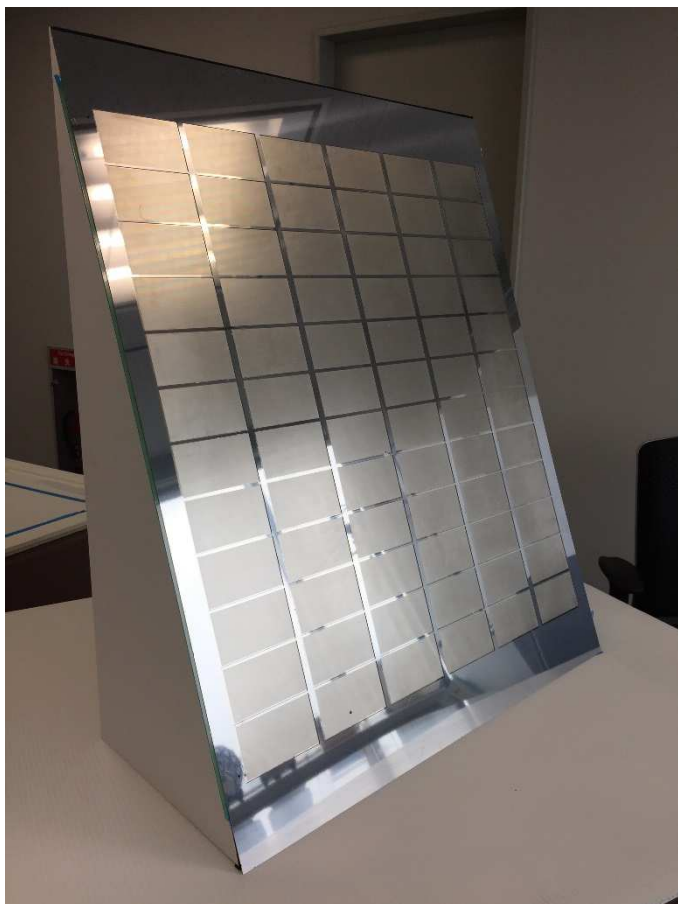
蒸着マスクの製造販売、縦型蒸着装置の製造販売。

高付加価値の蒸着マスク事業を早期に展開するべく設立。蒸着マスクの製造開発に加え、OLEDの生産性や性能の向上に寄与する縦型蒸着装置の研究開発を日本国内にて実施。

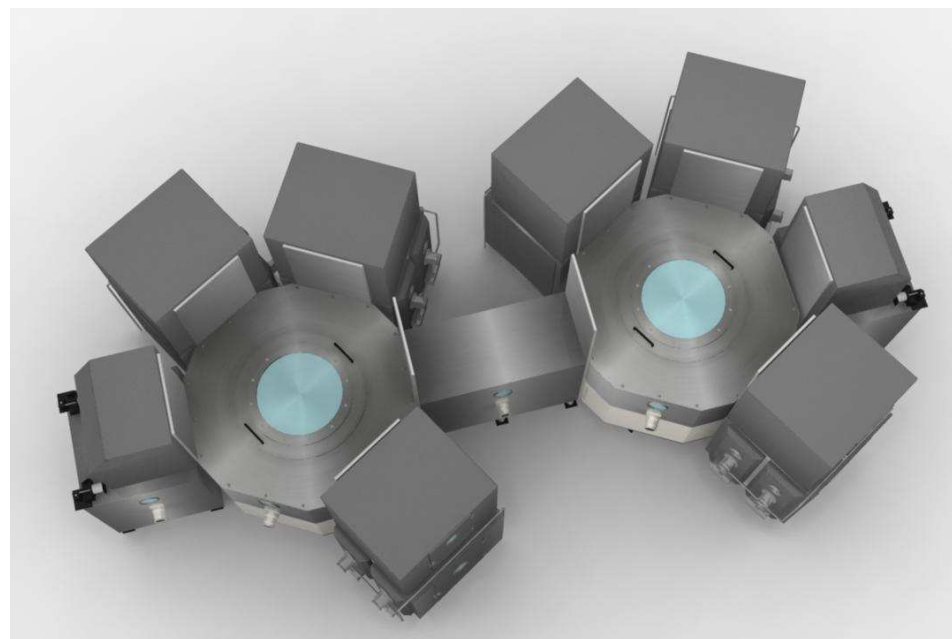
VET社の技術や製品を広く開放、パートナーの皆様にも事業に参画いただき更なる成長を目指す。

バイ・イー・ティーの事業

ファインハイブリッドマスク（FHM）の製造及び、次世代縦型蒸着装置の試作等。



ファインハイブリッドマスク



縦型蒸着装置

2018年3月期 業績および配当見通し

	2017年3月期実績		2018年3月期見通し (2017年5月15日)		YOY成長率
	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比	
売上高	45,376	—	70,000	—	54.3%
営業利益	5,414	11.9%	10,000	14.3%	84.7%
経常利益	5,406	11.9%	9,800	14.0%	81.5%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,813	6.2%	4,900	7.0%	75.0%

1株当り当期純利益	565.49円	989.60円	+424.11円
-----------	---------	---------	----------

配当について

2018年3月期見通し	中間配当：100円（実績）	期末配当：100円（予想）	前期比 85円
（参考）前期実績	中間配当：40円	期末配当：75円	

ご清聴ありがとうございました。
